日本豊受自然農 日本ホメオパシー医学協会 アースデイ東京2014に出展

由井寅子代表、ラジオに出演

4月19日、20日 代々木公園で開催

トークステージでホメオパシーを使った自然農法等について講演した由井代表

ホメオパシーを使った農業を語る トークステージも満席に

農業生産法人日本豊受自然農株式会社及び日本ホメオパシー医学協会（JPHMA）は4月19日、20日の両日、代々木公園「アースデイ東京2014」に出展した。農業生産法人日本豊受自然農は今年、そして未来へ！いのちを守るため農業から自然に戻ろう！、日本ホメオパシー医学協会は「こと座にやさしいもの」の象徴獣ドイツ産ゾボ・自然療法ホメオパシーと掛けて出展。好天に恵まれたことから朝から大変な人出で賑わった。主催者発表によると来場者は15万人に。これは日本最大級の市民による地球フェスティバルとして毎年開催されているもの。

このイベントに参加した農業生産法人日本豊受自然農株式会社代表取締役の由井寅子氏が作った化粧品などを展示、来場者にホメオパシー医学協会市民に納法での野菜等の元気な育て方や、講義、DVDのなどの販売コーナーも設けられ、小朋の中に農業できる工夫やさ、安心なものが見られるようにしていた。沢山の農産物や農業資材